

2023年2月27日

各 位

会社名 ITbook ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 前 俊守  
(コード：1447、東証グロース)  
問合せ先 取締役副社長兼 C F O 松場 清志  
(電話番号：03 - 6770 - 9970)

## 株式取得（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、2023年2月27日開催の取締役会において、株式会社ネクスト（以下、「ネクスト」といいます。）の発行済株式の65%に相当する株式を取得し、連結子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社の連結子会社である株式会社サムシング（以下、「サムシング」といいます。）は、地盤調査改良事業を主業とし、戸建住宅や共同住宅、商業施設等向けに地盤関連サービスを展開しております。一方、ネクストは、住宅プロデュース会社として、お客様のご要望に応じた規格住宅のカスタマイズ(セミオーダー)をメインとした新築戸建住宅の建築請負業および不動産仲介・賃貸業を展開しております。同社を連結子会社化することで、同社が取り扱う年間100棟以上の新築戸建住宅の地盤調査・改良工事の受注増加、また、同社との事業連携による住宅基礎工事分野への本格進出等、サムシングの総合施工会社へのステップアップへの布石とすることを見込んでおります。さらに、同じく当社の連結子会社で主として地盤保証事業を営む株式会社G I Rが展開している建築事業と事業統合を図ることにより、事業効率化のみならず、技術・営業両面の事業基盤の強化、受注機会の更なる拡大など有形無形のシナジー効果の創出と、当社グループの建築事業が、当社の中核を担う事業として将来的に発展することを見込んでおります。

また、当社グループで進めているクロスセル戦略として、住宅購入者への各種ローン・保険等の金融事業との協業や、システム開発事業が得意とする防災 IoT から派生する減災サービスの開発・提供など、新たな付加価値の創出を検討する予定です。

上記要因より、当社グループの中長期的な発展を見込めると判断したためネクストの株式取得を決議しました。

#### 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社ネクスト
(2) 所 在 地	千葉県船橋市本町6-21-18
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 智
(4) 事 業 内 容	建築工事業、不動産仲介・賃貸事業
(5) 資 本 金	21 百万円

(6) 設 立 年 月 日	2000年4月7日		
(7) 大株主及び持株比率	吉田 智 95.2% 吉田 恵香 4.8%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期
純 資 産	125百万円	159百万円	205百万円
総 資 産	1,611百万円	1,509百万円	1,831百万円
1株当たり純資産	209,805円90銭	265,710円61銭	342,050円27銭
売 上 高	1,894百万円	2,110百万円	3,153百万円
営 業 利 益	3百万円	21百万円	56百万円
経 常 利 益	18百万円	51百万円	71百万円
当 期 純 利 益	13百万円	33百万円	45百万円
1株当たり当期純利益	22,336円23銭	55,904円71銭	76,339円66銭

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	吉田 智 95.2% 吉田 恵香 4.8%
(2) 上場会社と当該個人との間の関係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

※ 株式取得の相手先の住所は守秘義務履行のため、非開示とさせていただきます。

### 4. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取 得 株 式 数	273株 (議決権の数：273個)
(3) 取 得 価 額	本件株式取得価額は守秘義務履行のため、非開示とさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	273株 (議決権の数：273個) (議決権所有割合：65%)

### 5. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議	2023年2月27日
(2) 株 式 譲 渡 契 約 締 結 日	2023年2月27日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2023年4月3日 (予定)

### 6. 今後の見通し

本件による2023年3月期の当社連結業績に与える影響はありません。2024年3期以降の業績への影響については、今後公表する業績予想に織り込む予定です。

以上